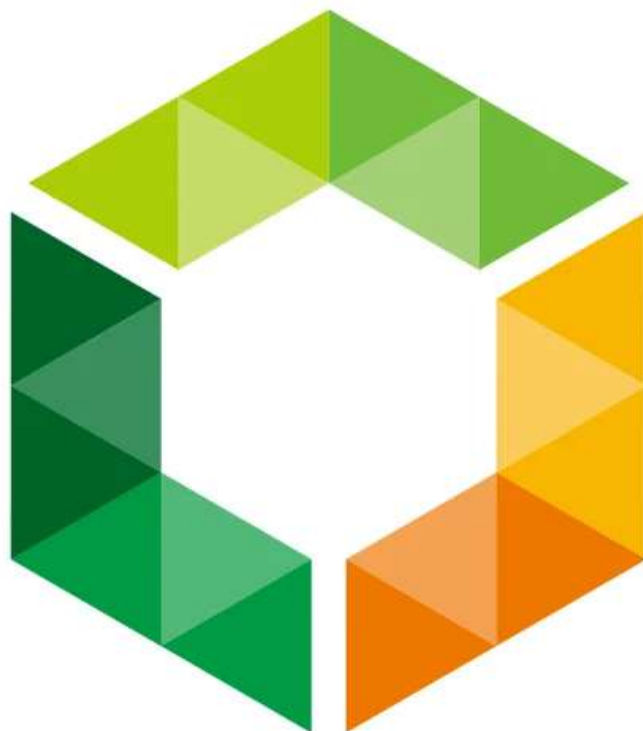


生成AIを「使う」から「駆使する」へ。日本ナレッジスペースが独自の「AI活用模擬演習制度」を導入！外部環境に左右されない完全内製化の仕組みで「生成AI前提思考」を育成

複数生成AIの掛け合わせと要件の言語化・構造化で実務直結の「生成AI前提思考」を持つ人材を育成。既存の「My AIツール補助制度」「AIまるごと使い放題制度」とのシナジーで組織全体の生産性を向上。



Japan Knowledge Space

日本ナレッジスペース株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：松岡竜邦 以下 JKS）、社員の生成AI活用スキルを実務レベルへ引き上げるための新たな教育・福利厚生制度として「AI活用模擬演習制度」を本格導入いたしました。

本制度は、単に生成AIツールを利用する段階を超え、業務の目的や前提を正確に言語化・構造化し、複数の生成AIを組み合わせて成果を最大化する「生成AI前提の思考力」を体系的に習得することを目的と

しています。JKSが内製化した独自の仕組みとして提供され、外部環境に左右されず、自社業務に最適化した演習を継続的に提供してまいります。

▼「AI活用模擬演習制度」詳細ページ

<https://www.jpn-ks.co.jp/welfare/ai-practice/>

■ 導入の背景：生成AI時代に求められる「手作業からの脱却」と「思考の構造化」

生成AIがビジネスの標準ツールとして急速に普及する現在、仕事の進め方は根本的な変革期を迎えています。これまでのように「知識を暗記する」「手作業で処理する」といった従来型の働き方では、生成AI時代が求める圧倒的なスピードや精度に対応しきれなくなっています。

JKSでは、こうしたパラダイムシフトにいち早く対応するため、単にツールに触れる段階を超え、実務レベルで生成AIを自在に操る力を養う教育が不可欠であると判断しました。社員一人ひとりが日常のアウトプットの質と生産性を爆発的に高められるよう、本制度の設計・導入へと至りました。

■ 「AI活用模擬演習制度」の3つのコアポイント

本制度は、一般的な外部研修やチュートリアル受講とは異なり、以下の3つのポイントを軸に設計されています。

【生成AI前提思考の定着】

業務全体を「生成AIが処理することを前提」として再設計・構築できる柔軟な思考力が、日々の模擬演習を通じて自然と身につきます。

【要件整理の精度向上】

業務の目的、背景、前提条件を正確に見極め、生成AIが誤解なく処理できる形へと「言語化・構造化」する力が徹底的に磨かれます。

【最適な役割分担】

「人間が担うべきコア業務」と「生成AIに任せるべき定型・高速処理」の境界線を明確にし、業務プロセス全体の最適化を推進します。

■ 本制度によって身につく具体的なスキル

模擬演習は各生成AIツールの特性に合わせて個別に提供され、受講者は以下のような実務に直結するスキルを体系的に習得できます。

①言語化・プロンプト力

業務内容を緻密に整理し、生成AIに正確に伝わる形でアウトプットする能力

②評価・フィードバック力

生成AIが出力した結果の妥当性を評価し、的確な改善指示（リプロンプト）を行う能力

③マルチ生成AI活用力

それぞれの強みを持つ複数の生成AIツールを組み合わせ、一連の業務をシームレスに効率化する発想力

④ドキュメンテーション力

Markdown（マークダウン）等を活用した、ドキュメントの構造化および効率的な情報整理スキル

■ JKSだからできる強み：外部に依存しない「完全内製化」の仕組み

本制度の最大の強みは、外部の研修サービスや他社ツールを流用した「補助的な教育」ではなく、JKS内部で独自に開発・運用している仕組みである点です。これにより、外部サービスの価格変動や仕様変更といったリスクに一切左右されることがありません。また、当社の実際の業務内容やフェーズに完全に合致した演習内容を、常に最適な形で内製アップデートし、継続的に提供することが可能です。

■ JKS：日本ナレッジスペース株式会社について

独自の「健康経営」と「先進的な福利厚生」を両立させ、システムソリューション、サーバ・ネットワークソリューション、業務支援サービスを展開するテクノロジー企業です。SDGsや社員の健康支援にも注力しています。

【会社概要】

社名：日本ナレッジスペース株式会社

東京本社：〒105-0004 東京都港区新橋6丁目20-1 ル・グラシエルBLDG.1 3F

大阪支社：〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満2丁目6-8 堂島ビルヂング 6F

設立：2014年4月1日

代表者：代表取締役 松岡竜邦

会社URL：<https://www.jpn-ks.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

日本ナレッジスペース株式会社

総務部人事課

メール：jinji@jpn-ks.co.jp

TEL：03-6689-8174

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000068.000104843.html>

JKSのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/104843

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

日本ナレッジスペース株式会社

総務部人事課

担当：久保佑介

電話：03-6689-8174

メールアドレス：jinji@jpn-ks.co.jp